

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 メタボローム解析を用いた特発性間質性肺炎急性増悪の病態解明』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 呼吸器内科 職位・氏名 助教 三好 嗣臣

【研究の目的】

本研究の目的は、間質性肺炎(Interstitial pneumonia: IP)の急性増悪(Acute exacerbation of IP: AE-IP)病態におけるメタボローム解析と特異的予後予測因子の発見、さらには急性増悪病態の解明を主目的としています。間質性肺炎の急性増悪は感染などを契機に急激な呼吸不全を呈する致死的な病態であり、発症機序も解明されていません。本研究によってAE-IPにおける代謝産物の動態が明らかになれば、予測因子のみならず新規の治療標的や病態解明にも寄与すると考えられ、臨床的にも大きな意義があると考えられます。

【研究対象および方法】

間質性肺炎の患者群の採血検体として、間質性肺炎の急性増悪における血中バイオマーカー(M20272 19057 17185 27-54)にて採取され凍結保存を行った血漿検体を用います。また、健常コントロール群の採血検体としては過去の承認研究(A17086 16112 26-54)において採取した検体の残余検体あるいは同意を取得できた健常ボランティアの血清を用いて解析を行います。この研究は、東邦大学医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです。

【研究に用いられる試料・情報】

当研究においてはメタボローム解析に関して委託検査会社に試料の提供を行うことがあります。匿名化を行い、-80℃で凍結した試料を委託検査会社に送付します。試料と匿名化対応表の保存は呼吸器内科学講座内で資料の施錠可能な場所にて行い、委託検査会社先では行いません。

【外部への試料・情報の提供】

当研究においてはメタボローム解析に関して委託検査会社に試料の提供を行うことがあります。匿名化を行い、-80℃で凍結した試料を委託検査会社に送付します。試料と匿名化対応表の保存は呼吸器内科学講座内で資料の施錠可能な場所にて行い、委託検査会社先では行いません。

【この研究の資金源・利益相反に関する状況について】

この研究の研究費は東邦大学大森病院呼吸器内科学講座から支出されております。本研究に関して、利益相反はありません。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下

記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科

職位・氏名 助教 三好 嗣臣

電話 03-3762-4151 内線 6555